



## CAR レポートの結果



### ヒント

ログインしている Cisco Extension Mobility ユーザがコールを発信した場合、CAR は、ユーザ ID を表示するすべてのレポートで、Cisco Extension Mobility ユーザに設定されたユーザ ID を使用します。Cisco Extension Mobility ユーザ以外（またはログアウトした Cisco Extension Mobility ユーザ）がコールを発信した場合、またはオーナーのユーザ ID が設定されていないデバイスでコールが発信された場合、CAR はデフォルトのユーザ ID (`_unspecifieduser`) をレポートで使用します。

この章では、CAR レポートに出力される情報について、レポートのタイプごとに説明します。

- [課金情報の要約レポートの結果 \(P.11-2\)](#)
- [課金情報の詳細レポートの結果 \(P.11-4\)](#)
- [料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果 \(P.11-6\)](#)
- [コール数別上位 N 件レポートの結果 \(P.11-8\)](#)
- [アシスタントのコール使用状況：詳細レポートの結果 \(P.11-9\)](#)
- [アシスタントのコール使用状況：要約レポートの結果 \(P.11-10\)](#)
- [マネージャのコール使用状況：詳細レポートの結果 \(P.11-12\)](#)
- [マネージャのコール使用状況：要約レポートの結果 \(P.11-13\)](#)
- [Cisco IP Phone サービス レポートの結果 \(P.11-14\)](#)
- [QoS 詳細レポートの結果 \(P.11-15\)](#)
- [QoS 要約レポートの結果 \(P.11-17\)](#)
- [ゲートウェイ別 QoS レポートの結果 \(P.11-18\)](#)
- [コールタイプ別 QoS レポートの結果 \(P.11-19\)](#)
- [トラフィック要約レポートの結果 \(P.11-21\)](#)
- [許可コード名のコール詳細レポートの結果 \(P.11-23\)](#)
- [認証レベルのコール詳細レポートの結果 \(P.11-24\)](#)
- [クライアント証明書コードの詳細レポートの結果 \(P.11-25\)](#)
- [迷惑呼の詳細レポートの結果 \(P.11-26\)](#)
- [優先コールの要約レポートの結果 \(P.11-27\)](#)
- [システム概要レポートの結果 \(P.11-29\)](#)
- [CDR エラー レポートの結果 \(P.11-31\)](#)
- [ゲートウェイ詳細レポートの結果 \(P.11-32\)](#)
- [ゲートウェイ要約レポートの結果 \(P.11-34\)](#)
- [ゲートウェイおよびルート使用状況レポートの結果 \(P.11-36\)](#)

- 会議コール詳細レポートの結果 (P.11-40)
- 会議ブリッジ使用状況レポートの結果 (P.11-42)
- ボイス メッセージング使用状況レポートの結果 (P.11-44)
- CDR の検索の結果について (P.11-46)

## 課金情報の要約レポートの結果

レポートでは、情報をユーザ名別に分類し昇順でリストします。要約レポートには次のフィールドがあります (表 11-1 を参照)。

表 11-1 要約レポートのフィールド

フィールド	説明
コールの分類：コール カテゴリによってクラスが決まります。	
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する (ゲートウェイまたはトランクを使用しない) クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) を経由して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカルエリアコードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール
QoS : Quality of Service (QoS; サービス品質) カテゴリごとのコール数。QoS カテゴリごとに CAR 管理者が設定するパラメータがあります。P.4-6 の「QoS 値の定義」および P.6-6 の「ゲートウェイ別 QoS レポートの設定」を参照してください。	
Good	これらのコールの QoS は、可能な範囲で最高の品質を示します。
Acceptable	これらのコールの QoS は、多少低下しているが、まだ許容範囲内に含まれます。
Fair	これらのコールの QoS は、低下しているが、まだ使用可能範囲内に含まれます。
Poor	これらのコールの QoS は、十分とは言えませんでした。
NA	これらのコールは、既定の QoS カテゴリのどの基準にも一致しません。
Calls : コール分類ごとのコールの数を示します。	
Charge : 各コールに関連付けられた料金を示します。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供するコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「評価エンジンの設定」を参照してください。	

図 11-1 および図 11-2 に、個別の課金情報の要約レポートおよび部門の課金情報の要約レポートの出力例を示します。

図 11-1 個別の課金情報の要約レポートの出力例

**cisco**  
**Individual Bill - Summary**

From Date:Feb 1, 2007 To Date:Feb 8, 2007 Date:Feb 9, 2007 Page:1 of 1

Quality of Service							
Call Classification	Good	Acceptable	Fair	Poor	NA	Calls	Charge
Bill for CARuser1							
Internal	4	0	0	0	0	4	768.00
Total for CARuser1	4	0	0	0	0	4	768.00

210717

図 11-2 部門の課金情報の要約レポートの出力例

**cisco**  
**Department Bill - Summary**

From Date:Feb 1, 2007 To Date:Feb 8, 2007 Date:Feb 9, 2007 Page:1 of 3

Quality of Service							
Call Classification	Good	Acceptable	Fair	Poor	NA	Calls	Charge
Bill for CARuser3							
Internal	3	0	0	0	0	3	173,160.00
On Net	6	0	0	0	0	6	34,296.00
Others	5	0	0	0	0	5	6,432.00
Total for CARuser3	14	0	0	0	0	14	213,888.00
Bill for CARuser2							
Internal	8	0	0	0	0	8	4,104.00
On Net	3	0	0	0	0	3	30,456.00
Others	6	0	0	0	0	6	9,600.00
Total for CARuser2	17	0	0	0	0	17	44,160.00
Bill for CARuser4							
On Net	4	0	0	0	0	4	8,160.00

210719

## 課金情報の詳細レポートの結果

レポートでは、情報をユーザ名別に分類し昇順でリストします。詳細レポートには次のフィールドがあります (表 11-2 を参照)。

表 11-2 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Date	コールの発信日
Orig.Time	コールの発信時刻
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
コールの分類：コールカテゴリによってクラスが決まります。	
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する (ゲートウェイまたはトランクを使用しない) クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) を経由して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカルエリアコードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール
QoS : Quality of Service (QoS; サービス品質) カテゴリごとのコール数。QoS カテゴリごとに CAR 管理者が設定するパラメータがあります。P.4-6 の「QoS 値の定義」および P.6-6 の「ゲートウェイ別 QoS レポートの設定」を参照してください。	
Good	これらのコールの QoS は、可能な範囲で最高の品質を示します。
Acceptable	多少低下しているが、まだ許容範囲内に含まれるコールの QoS。
Fair	低下しているが、まだ使用可能範囲内に含まれるコールの QoS。
Poor	品質が十分とは言えないコールの QoS。
NA	既定の QoS カテゴリのどの基準にも一致しなかったコール。
Duration(s)	コールが接続されていた時間 (秒単位)
Charge	各コールに関連付けられた料金。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供したコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「評価エンジンの設定」を参照してください。

図 11-3 および図 11-4 に、個別の課金情報の詳細レポートおよび部門の課金情報の詳細レポートの出力例を示します。

図 11-3 個別の課金情報の詳細レポートの出力例

**cisco**  
**Individual Bill - Detail**

From Date: Feb 1, 2007 Date: Feb 9, 2007  
To Date: Feb 9, 2007 Page: 1 of 1

Date	Orig. Time	Orig.	Dest.	Call Classification	QoS	Duration (sec)	Charge
Bill for CARuser1							
Feb 8, 2007	3:25:22 PM	1001	1003	Internal	Good	10	192.00
Feb 8, 2007	3:25:50 PM	1001	1003	Internal	Good	6	96.00
Feb 8, 2007	3:25:58 PM	1001	1003	Internal	Good	7	192.00
Feb 8, 2007	3:26:09 PM	1001	1003	Internal	Good	14	288.00
Total for CARuser1						37	768.00

210716

図 11-4 部門の課金情報の詳細レポートの出力例

**cisco**  
**Department Bill - Detail**

From Date: Feb 1, 2007 Date: Feb 9, 2007  
To Date: Feb 8, 2007 Page: 1 of 6

Date	Orig. Time	Orig.	Dest.	Call Classification	QoS	Duration (sec)	Charge
Bill for CARuser1							
Feb 8, 2007	3:25:22 PM	1001	1003	Internal	Good	10	192.00
Feb 8, 2007	3:25:50 PM	1001	1003	Internal	Good	6	96.00
Feb 8, 2007	3:25:58 PM	1001	1003	Internal	Good	7	192.00
Feb 8, 2007	3:26:09 PM	1001	1003	Internal	Good	14	288.00
Total for CARuser1						37	768.00
Bill for CARuser2							
Feb 1, 2007	3:23:16 PM	1002	1003	Others	Good	167	2,688.00
Feb 1, 2007	3:29:16 PM	1002	1006	Others	Good	55	960.00
Feb 1, 2007	3:30:48 PM	1002	1001	Others	Good	37	672.00
Feb 1, 2007	3:36:58 PM	1002	1003	Others	Good	81	1,344.00

210718

## 料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果

料金別の上位 N 件、および接続時間別の上位 N 件のフィールドは、レポートのタイプによって異なります。これらのレポートは、発信コールのみを示します。表 11-3 を参照してください。

表 11-3 料金別または接続時間別上位 N 件レポートのフィールド

フィールド	説明
<b>By Individual Users</b>	
User	ユーザ名
Calls	コールの合計数
Duration(s)	コールの接続時間（秒単位）
Charge	各コールに関連付けられた料金。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供したコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「 <a href="#">評価エンジンの設定</a> 」を参照してください。
<b>By Destinations</b>	
Dest	コールの宛先
Call Classification	コール分類ごとのコールの合計数
Calls	コールの合計数
Duration	コールの接続時間（秒単位）
Charge	各コールに関連付けられた料金。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供したコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「 <a href="#">評価エンジンの設定</a> 」を参照してください。
<b>By Number of Calls</b>	
User	ユーザ名
Date	コールの発生日
Orig Time	コールの発信時刻
Orig	コールの発信元
Dest	コールの送信先
Call Classification	コール分類ごとのコールの合計数
Duration	コールの接続時間（秒単位）
Charge	各コールに関連付けられた料金。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供したコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「 <a href="#">評価エンジンの設定</a> 」を参照してください。

図 11-5 と図 11-6 に、レポートの出力例を表示します。

図 11-5 送信先別上位 N 件の料金レポートの出力例

**cisco**  
**Top 5 Destinations based on Charge**

From Date: Feb 1, 2007  
To Date: Feb 8, 2007

Date: Feb 9, 2007  
Page: 1 of 1

Report Generation Criteria-  
Call Classification: On Net, Internal, Local, Long Distance, International, Incoming, Tandem, Others

Dest.	Call Classification	Calls	Duration (sec)	Charge
666	Internal	2	43213	172,872.00
1005	Incoming	12	2695	40,464.00
1004	Incoming	8	2527	38,808.00
1006	Incoming	12	2689	36,096.00
11006	On Net	6	2204	35,520.00

210721

図 11-6 送信先別上位 N 件の接続時間レポートの出力例

**cisco**  
**Top 5 Destinations based on Duration**

From Date: Feb 1, 2007  
To Date: Feb 8, 2007

Date: Feb 9, 2007  
Page: 1 of 1

Report Generation Criteria-  
Call Classification: On Net, Internal, Local, Long Distance, International, Incoming, Tandem, Others

Dest.	Call Classification	Calls	Charge	Duration (sec)
666	Internal	2	172,872.00	43213
1005	Incoming	12	40,464.00	2695
1006	Incoming	12	36,096.00	2689
1004	Incoming	8	38,808.00	2527
11006	On Net	6	35,520.00	2204

210724

## コール数別上位 N 件レポートの結果

コール数別上位 N 件レポートのフィールドは、レポートのタイプによって異なります。このレポートは、着信コールと発信コールの両方を示します。表 11-4 を参照してください。

表 11-4 コール数別上位 N 件レポートのフィールド

フィールド	説明
<b>By Individual Users</b>	
Users	ユーザ名
Charge	該当ユーザの全コールの課金総額。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供したコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「評価エンジンの設定」を参照してください。
Duration(s)	コールの接続時間（秒単位）
Calls Made	ユーザが発信したコールの合計数
Calls Received	ユーザが受信したコールの合計数
Total Calls	着信コールおよび発信コールの合計数
<b>By Extensions</b>	
Extension No	コールを発信および受信した内線
Charge	該当ユーザの全コールの課金総額。CAR 管理者が CAR 評価エンジンに提供したコール料金情報が、料金の基準となります。P.4-2 の「評価エンジンの設定」を参照してください。
Duration	コールの接続時間（秒単位）
Calls Made	ユーザが発信したコールの合計数
Calls Received	ユーザが受信したコールの合計数
Total Calls	着信コールおよび発信コールの合計数

図 11-7 に、個々のユーザごとのコール数別上位 N 件レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-7 コール数別上位 N 件レポートの出力例

**cisco**  
**Top 500 Users based on Number of Calls**

From Date: Feb 1, 2007  
To Date: Feb 8, 2007

Date: Feb 9, 2007  
Page: 1 of 1

Report Generation Criteria-  
Call Classification: On Net, Internal, Local, Long Distance, International, Incoming, Tandem, Others

User	Charge	Duration (sec)	Calls Made	Calls Received	Total Calls
_unspecifieduser	173,760.00	22342	60	44	104
CARuser3	213,888.00	47270	14	14	28
CARuser4	10,176.00	4152	6	16	22
CARuser2	44,160.00	4037	17	5	22
CARuser5	4,608.00	3213	2	16	18
CARuser6	4,440.00	3136	6	12	18
CARuser1	768.00	43250	4	2	6

210727



## アシスタントのコール使用状況：詳細レポートの結果

このレポートは Cisco Unified Communications Manager Assistant をサポートし、アシスタントが自分で処理したコールの数、アシスタントが各マネージャの代理で処理したコールの数、およびアシスタントが処理したコールの合計数を示します。レポートでは、アシスタントが処理したコール、およびアシスタントがマネージャの代理で処理したコールに関する情報は、グループ化されています。詳細レポートには次のフィールドがあります（表 11-5 を参照）。

表 11-5 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Date	コールの発信日
Orig. Time	コールの発信時刻
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
Call Classification	コールのタイプ（internal、incoming など）
Duration (sec)	コールの接続時間（秒単位）

図 11-8 に、アシスタントのコール使用状況の詳細レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-8 アシスタントのコール使用状況の詳細レポート

Date	Orig. Time	Orig.	Dest.	Call Classification	Duration (sec)
Usage for Assistant					
14-3-2007	01:03:11	10001	66	Internal	17
14-3-2007	03:33:31	10001	66	Internal	32
14-3-2007	03:34:07	10001	66	Internal	24
14-3-2007	03:34:35	10001	66	Internal	19
14-3-2007	03:34:57	10001	66	Internal	31
14-3-2007	03:35:32	10001	66	Internal	17
14-3-2007	04:20:03	1234	10001	Internal	49
14-3-2007	04:21:03	1234	10001	Internal	54
14-3-2007	04:22:05	1234	10003	Internal	85
14-3-2007	04:24:41	1234	10001	Internal	36
14-3-2007	04:25:40	66	10001	Internal	45
14-3-2007	04:26:36	66	10001	Internal	42
14-3-2007	04:27:29	66	10001	Internal	27
14-3-2007	04:28:07	66	10003	Internal	44

201404

## アシスタントのコール使用状況：要約レポートの結果

このレポートは Cisco Unified Communications Manager Assistant をサポートし、アシスタントが自分で処理したコール、およびアシスタントがマネージャの代理で処理したコールに関する情報を示します。レポートでは、コールの情報はアテンダントの名前別にグループ化されています。要約レポートには次のフィールドがあります（表 11-6 を参照）。

表 11-6 要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Assistant-Extn/Manager	アシスタント名と電話番号を示します。アシスタントがマネージャの代理でコールを処理した場合は、マネージャ名が表示されます。
コールの分類：コール カテゴリによってクラスが決まります。	
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する（ゲートウェイまたはトランクを使用しない） クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network（PSTN; 公衆電話交換網）を経由して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカルエリアコードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
Incoming	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイを経由して Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入る着信コール
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール
Calls	アシスタントが処理したコール、またはアシスタントがマネージャの代理で処理したコールの数
Duration (sec)	特定のコール分類の全コールの期間の合計

図 11-9 に、アシスタントのコール使用状況の要約レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-9 アシスタントのコール使用状況の要約レポート

**cisco**  
**Call Usage for Assistant - Summary**

From Date: Mar 1, 2007  
To Date: Mar 14, 2007

Date: Mar 14, 2007  
Page: 1 of 1

Report for Calls Handled by Assistant

Assistant-Extn	Call Classification							Calls	Duration (sec)
	Internal	On Net	Local	Long Distance	International	Incoming	Others		
Usage for Assistant									
Assistant-1234	4	0	0	0	0	0	0	4	224
Assistant-66	5	0	0	0	0	0	0	5	211
Total for Assistant	9	0	0	0	0	0	0	9	435

201405

## マネージャのコール使用状況：詳細レポートの結果

このレポートは Cisco Unified Communications Manager Assistant をサポートし、マネージャが自分で処理したコール、およびアシスタントがマネージャの代理で処理したコールに関する情報を示します。レポートでは、情報はアシスタント名別にまとめられ、マネージャが処理したコールとアシスタントがマネージャの代理で処理したコールの合計数が示されます。詳細レポートには次のフィールドがあります（表 11-7 を参照）。

表 11-7 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Date	コールの発信日
Orig. Time	コールの発信時刻
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
Call Classification	コールのタイプ (internal、incoming など)
Duration (sec)	コールの接続時間 (秒単位)

図 11-10 に、マネージャのコール使用状況の詳細レポートの出力例を示します。

図 11-10 マネージャのコール使用状況の詳細レポート

cisco Call Usage For Manager - Detail					
From Date: Feb 1, 2007					Date: Feb 9, 2007
To Date: Feb 8, 2007					Page: 1 of 4
Report for Calls Handled by Manager					
Date	Orig. Time	Orig.	Dest.	Call Classification	Duration (sec)
Usage for CARuser1					
1-2-2007	15:23:10	1001	1004	Others	170
1-2-2007	15:23:13	1001	1004	Incoming	170
1-2-2007	15:26:24	1001	1002	Others	142
1-2-2007	15:26:31	1001	1002	Incoming	142
1-2-2007	15:29:26	1001	1004	Others	41
1-2-2007	15:29:31	1001	1004	Incoming	41
1-2-2007	15:30:48	1002	1001	Others	37
1-2-2007	15:30:50	1002	1001	Incoming	37

210730

## マネージャのコール使用状況：要約レポートの結果

このレポートは Cisco Unified Communications Manager Assistant をサポートし、マネージャが自分で処理したコール、およびアシスタントがマネージャの代理で処理したコールに関する情報を示します。レポートでは、情報はマネージャ名別にまとめられ、各マネージャの処理されたコールの合計数が示されます。このレポートには次のフィールドがあります (表 11-8 を参照)。

表 11-8 要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Manager-Extn/Assistant	マネージャ名と電話番号を示します。アシスタントがマネージャの代理でコールを処理した場合は、アシスタント名が表示されます。
コールの分類：コール カテゴリによってクラスが決まります。	
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する (ゲートウェイまたはトランクを使用しない) クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) を経路して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカル エリア コードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
Incoming	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイを経路して Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入る着信コール
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール
Calls	アシスタントまたはマネージャが処理したコールの数
Duration	特定のコール分類の全コールの期間の合計

図 11-11 に、マネージャのコール使用状況の要約レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-11 マネージャのコール使用状況の要約レポート

**cisco**  
**Call Usage for Manager - Summary**

From Date:Feb 1, 2007  
To Date:Feb 8, 2007

Date:Feb 9, 2007  
Page:1 of 1

Report for Calls Handled by Manager

Manager-Extn	Call Classification							Calls	Duration (sec)
	Internal	On Net	Local	Long Distance	International	Incoming	Others		
Usage for CARuser1									
CARuser1-1001	12	4	0	0	0	11	7	34	6695
CARuser1-666	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Total for CARuser1	12	4	0	0	0	11	7	34	6695

210729

## Cisco IP Phone サービス レポートの結果

Cisco IP Phone サービス レポートには、次のフィールドがあります。表 11-9 を参照してください。

表 11-9 Cisco Unified IP Phone サービス レポートのフィールド

フィールド	説明
Cisco IP Phone Services	選択したサービスの名前
Number of Subscribers	所定のサービスの加入者の合計数
% Subscription	すべてのサービスの合計登録者数の中で、所定のサービスに登録しているユーザの割合 (%)

図 11-12 に、Cisco IP Phone サービス レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-12 Cisco IP Phone サービス レポートの出力例

**cisco**  
**Cisco IP Phone Services**

Date:Feb 9, 2007  
Page:1 of 1

Cisco IP Phone Services	Number of Subscribers	% Subscription
CMA	3	75.00
Hotel Service	1	25.00

210731

## QoS 詳細レポートの結果

QoS 詳細レポートには次のフィールドがあります。表 11-10 を参照してください。

表 11-10 QoS 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.Time	コールの発信時刻（時、分、秒。24 時間制）
Term.Time	コールの切断時刻（時、分、秒。24 時間制）
Duration(s)	コールの接続時間（秒単位）
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
コールの分類：コール カテゴリによってクラスが決まります。	
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する（ゲートウェイまたはトランクを使用しない） クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network（PSTN; 公衆電話交換網）を経由して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカル エリア コードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Incoming	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイを経由して Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入る着信コール
Tandem	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイ経由で Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入り、ゲートウェイ経由で Cisco Unified Communications Manager ネットワークから外部に転送される着信コール
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール
Orig.Codec	発信側デバイスが使用しているコーデック
Dest.Codec	送信先デバイスが使用しているコーデック
Orig.Device	コールを発信したデバイスの名前
Dest.Device	コールを受信したデバイスの名前
Orig.QoS	コールを発信したデバイスにおける音声品質
Dest.QoS	コールを受信したデバイスにおける音声品質

図 11-13 に、QoS 詳細レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-13 QoS 詳細レポート

**cisco**  
**Quality of Service - Detail**

From Date: Feb 1, 2007  
To Date: Feb 8, 2007

Date: Feb 10, 2007  
Page: 1 of 16

Report Generation Criteria-  
Call Classification: On Net, Internal, Local, Long Distance, International, Incoming, Tandem, Others  
QoS: Good, Acceptable, Fair, Poor, NA

Orig. Time	Term. Time	Duration (sec)	Orig.	Dest.	Call Classification	Orig. Codec	Dest. Codec	Orig Device	Dest Device	Orig. QoS	Dest. QoS
Feb 1, 2007											
3:23:10 PM	3:26:21 PM	170	1001	1004	Others	G711Ulaw 64k	G711Ulaw 64k	SEP00082194 AB43	S0/DS1-0@SDA0001C 96AD6DF	Good	Good
3:23:13 PM	3:26:21 PM	170	1001	1004	Incoming	G711Ulaw 64k	G711Ulaw 64k	S0/DS1-0@SDA0001C 96AD6E2	SEP001819E7 96C7	Good	Good
3:23:16 PM	3:26:23 PM	167	1002	1003	Others	G711Ulaw 64k	G711Ulaw 64k	SEP0003E362 F7DF	S0/DS1-0@SDA0001C 96AD6DF	Good	Good
3:23:18 PM	3:26:23 PM	167	1002	1003	Incoming	G711Ulaw 64k	G711Ulaw 64k	S0/DS1-0@SDA0001C 96AD6E2	SEP0008218C 092E	Good	Good
3:23:47 PM	3:26:27 PM	143	1005	1006	Incoming	G711Ulaw 64k	G711Ulaw 64k	S0/DS1-0@SDA0001C 96AD6E2	SEP00195509 8750	Good	Good
3:23:43 PM	3:26:27 PM	143	1005	1006	Others	G711Ulaw 64k	G711Ulaw 64k	SEP00192F74 C18F	S0/DS1-0@SDA0001C 96AD6DF	Good	Good

210696



## QoS 要約レポートの結果

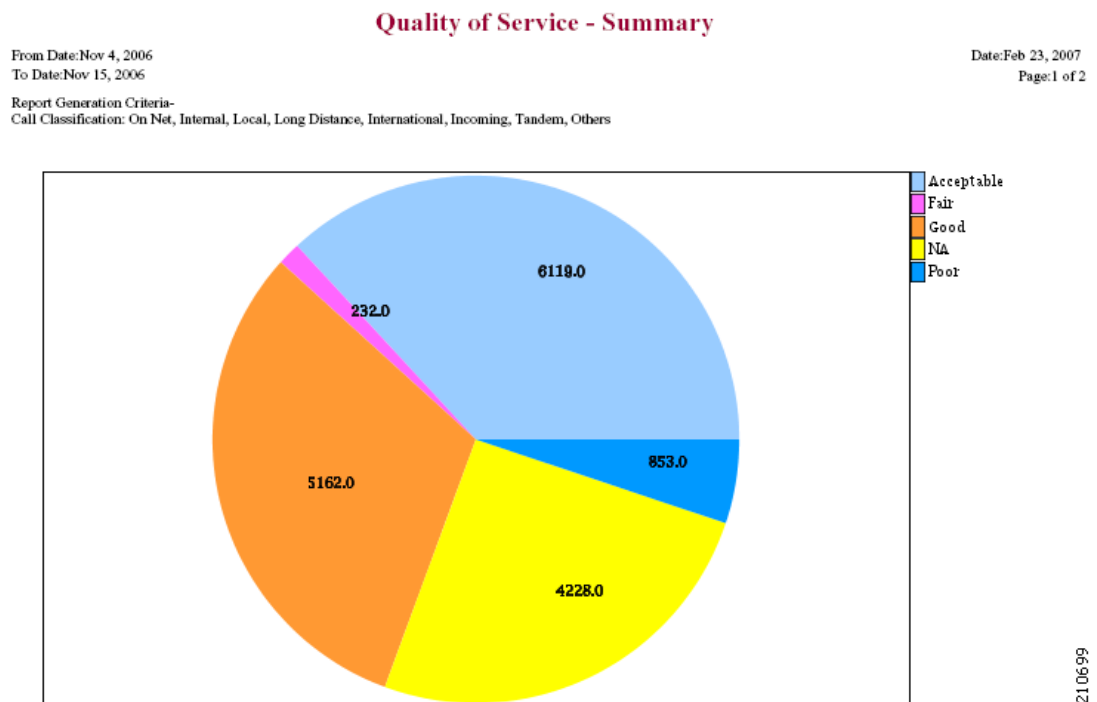
QoS 要約レポートには次のフィールドがあります。表 11-11 を参照してください。レポート出力として PDF 形式を選択すると、レポートには、QoS の各レベルのコール合計数が円グラフで表示されます。

表 11-11 QoS 要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Quality of Service	コールの QoS
Call Legs	QoS フィールドに示されている QoS を持ったコール レッグの数

図 11-14 に、QoS 要約レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-14 PDF 形式の QoS 要約レポート



## ゲートウェイ別 QoS レポートの結果

ゲートウェイ別 QoS レポートには、次の情報が表示されます。表 11-12 を参照してください。

表 11-12 ゲートウェイ別 QoS レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の累計を示します。
% of Call Legs	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の間の各ゲートウェイのコール数の割合 (%) を表示します。

図 11-15 に、ゲートウェイ別 QoS レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-15 ゲートウェイ別 QoS レポート

**cisco**  
**QoS based on Gateways - Hour of Day**

From Date: Feb 1, 2007  
To Date: Feb 8, 2007

Date: Feb 10, 2007  
Page: 1 of 8

Time	% of Call Legs
AALN/S1/SU0/0@vg200.cisco.com	
00-01	0.00
01-02	0.00
02-03	0.00
03-04	0.00
04-05	0.00
05-06	0.00
06-07	0.00
07-08	0.00
08-09	0.00
09-10	0.00
10-11	0.00
11-12	0.00
12-13	0.00
13-14	0.00
14-15	0.00
15-16	0.00
16-17	0.00
17-18	0.00
18-19	0.00
19-20	0.00
20-21	0.00
21-22	0.00
22-23	0.00
23-00	0.00

210697

## コールタイプ別 QoS レポートの結果

コールタイプ別 QoS レポートには、次の情報が表示されます。表 11-13 を参照してください。

表 11-13 コールタイプ別 QoS レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の累計
% of Call Legs	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の間の各ゲートウェイのコール数の割合 (%)
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する (ゲートウェイまたはトランクを使用しない) クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) を経由して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカルエリアコードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Incoming	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイを経由して Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入る着信コール
Tandem	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイ経由で Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入り、ゲートウェイ経由で Cisco Unified Communications Manager ネットワークから外部に転送される着信コール
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール

図 11-16 に、コールタイプ別 QoS レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-16 コールタイプ別 QoS レポート

Time	% of Call Legs
<b>cisco</b>	
<b>QoS based on Call Types - Hour of Day</b>	
From Date:Mar 14, 2007	Date:Mar 14, 2007
To Date:Mar 14, 2007	Page:1 of 16
Report Generation Criteria- QoS: Jitter >= 1 ms; Latency >= 1 ms; LostPackets >= 1 %;	
<b>Incoming</b>	
00-01	0.00
01-02	0.00
02-03	0.00
03-04	0.00
04-05	0.00
05-06	0.00
06-07	0.00
07-08	0.00
08-09	0.00
09-10	0.00
10-11	0.00
11-12	0.00
12-13	0.00
13-14	0.00
14-15	0.00

201406

## トラフィック要約レポートの結果

トラフィック要約レポートと内線別トラフィック要約レポートには、同じ情報が含まれており、次のフィールドの一部または全部が含まれています。表 11-14 を参照してください。レポートタイトルの下の行に、その日の Busy Hour Call Completion (BHCC) の数が表示されます。

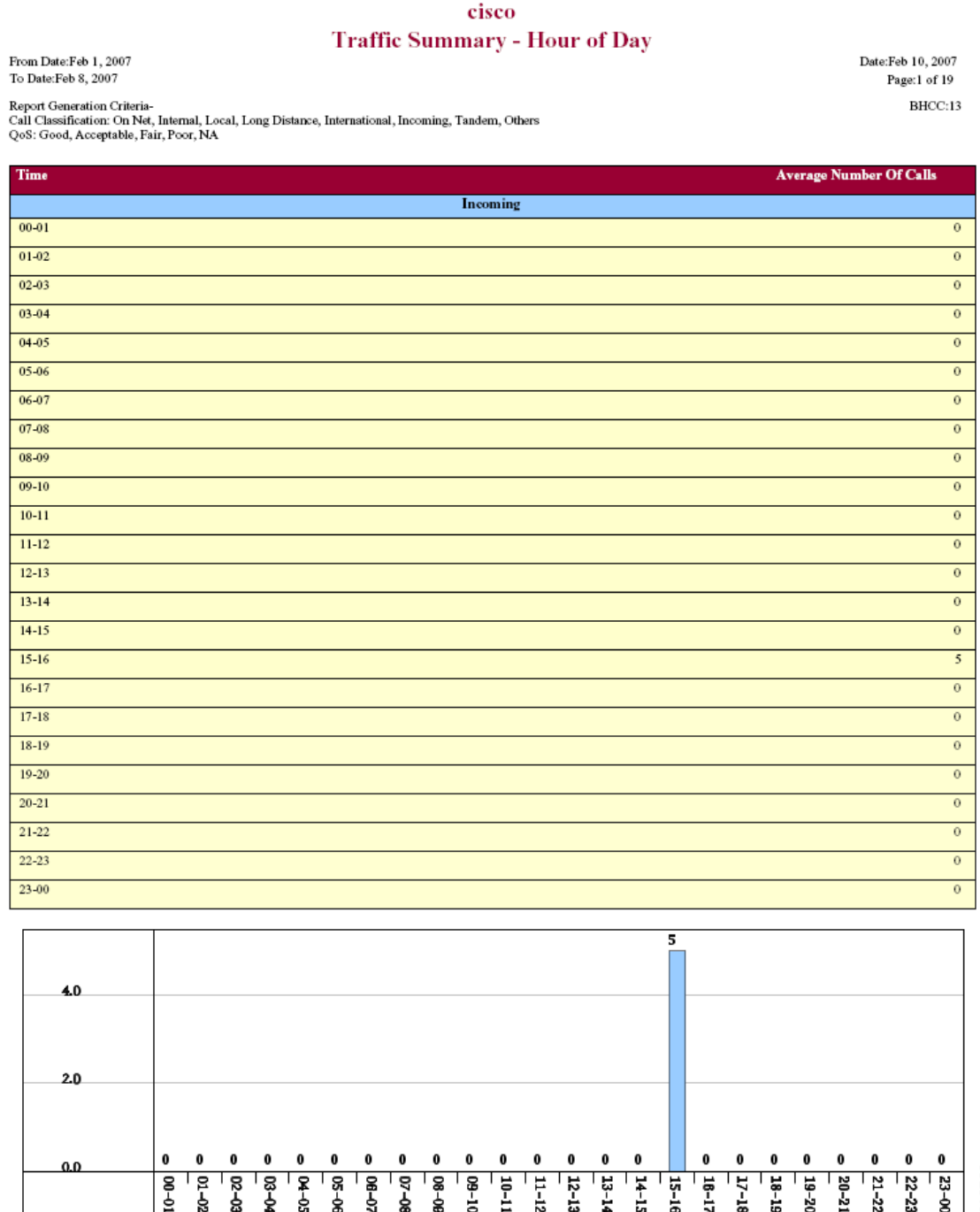
表 11-14 トラフィック要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の累計
Average Number of Calls	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の間の各ゲートウェイのコール数の割合 (%)
Internal	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、同じ Cisco Unified Communications Manager ネットワーク内で終端する (ゲートウェイまたはトランクを使用しない) クラスタ内コール
Local	Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) を経由して、市外局番を付けずに指定した番号や、ローカルエリアコードのいずれかを含む番号にルーティングされる市内電話
Long Distance	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される長距離電話
International	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、PSTN 経由で送出される国際電話
On Net	Cisco Unified Communications Manager ネットワークで発信され、トランク経由で送出され、別の Cisco Unified Communications Manager ネットワークで終端する発信コール。CAR を生成する目的で、CAR ダイアルプランの設定ウィンドウでそのように設定されている場合、発信コールは On Net コールと分類されることがあります。P.3-2 の「ダイアルプランの設定」を参照してください。
Incoming	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイを経由して Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入る着信コール
Tandem	Cisco Unified Communications Manager ネットワークの外部で発信され、ゲートウェイ経由で Cisco Unified Communications Manager ネットワークに入り、ゲートウェイ経由で Cisco Unified Communications Manager ネットワークから外部に転送される着信コール
Others	フリーダイヤル番号や 911 などの緊急呼び出しを含むその他のすべての発信コール
Total	時間または日ごとのコールの合計数

トラフィック要約レポートの結果

図 11-17 に、トラフィック要約レポートの結果の出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-17 トラフィック要約レポートの結果



## 許可コード名のコール詳細レポートの結果

このレポートは、特定の許可コード名の使用状況を示します。セキュリティを確保するため、許可コード名（説明）は表示されますが、許可コードは表示されません。詳細レポートには次のフィールドがあります（表 11-15 を参照）。

表 11-15 許可コード名のコール詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
Orig.Date Time	コールが発信された日付と時刻
Duration (sec)	コールの接続時間（秒単位）
Call Classification	コールのタイプ（internal、incoming など）
Authorization Level	選択した各許可コード名のコールに対する認証レベル

図 11-18 に、許可コード名のコール詳細レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-18 許可コード名のコール詳細レポート

**cisco**

**Authorization Code Name Call Details**

From Date:Feb 1, 2007  
To Date:Feb 8, 2007

Date:Feb 10, 2007  
Page:1 of 2

Orig.	Dest.	Orig. Date Time	Duration (sec)	Call Classification	Authorization Level
Calls for Authorization Code Name : 8888					
1002	1003	Feb 1, 2007 3:36:58 PM	81	Others	5
1006	1005	Feb 1, 2007 3:36:30 PM	92	Others	5
1001	1005	Feb 1, 2007 3:39:29 PM	94	Others	5
1001	1004	Feb 1, 2007 3:34:38 PM	217	Others	5
1002	1004	Feb 1, 2007 3:39:20 PM	103	Others	5
1003	1006	Feb 1, 2007 3:42:41 PM	111	Others	5
1003	1006	Feb 1, 2007 3:40:33 PM	59	Others	5
1001	1005	Feb 1, 2007 3:42:25 PM	123	Others	5
1002	1004	Feb 1, 2007 3:42:12 PM	134	Others	5
Total Calls for 8888 : 9					

210692

## 認証レベルのコール詳細レポートの結果

このレポートは、特定の認証レベルの使用状況を示します。詳細レポートには次のフィールドがあります（表 11-16 を参照）。

表 11-16 認証レベルのコール詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
Orig. Date Time	コールが発信された日付と時刻
Duration (sec)	コールの接続時間（秒単位）
Call Classification	コールのタイプ（internal、incoming など）
Authorization Code Name	選択した各認証レベルの許可コード名

図 11-19 に、認証レベルのコール詳細レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-19 認証レベルのコール詳細レポート

### Authorization Level Call Details

From Date:Feb 1, 2007  
To Date:Feb 24, 2007

Date:Feb 24, 2007  
Page:1 of 2

Orig.	Dest.	Orig. Date Time	Duration (sec)	Call Classification	Authorization Code Name
Calls for Authorization Level : 5					
1001	1004	Feb 20, 2007 5:13:59 AM	31	Others	8888
1004	1002	Feb 20, 2007 5:15:23 AM	93	Others	8888
1001	1006	Feb 20, 2007 5:16:01 AM	69	Others	8888
1004	1003	Feb 20, 2007 5:17:40 AM	85	Others	8888
1001	1002	Feb 20, 2007 5:17:26 AM	102	Others	8888
1006	1005	Feb 20, 2007 5:18:22 AM	48	Others	8888
1001	1005	Feb 20, 2007 5:19:24 AM	262	Others	8888
1004	1006	Feb 20, 2007 5:19:37 AM	249	Others	8888
1003	1002	Feb 20, 2007 5:19:52 AM	237	Others	8888
Total Calls for 5 : 9					

210690



## クライアント証明書コードの詳細レポートの結果

このレポートは、特定のクライアント証明書コードの使用状況を示します。詳細レポートには次のフィールドがあります (表 11-17 を参照)。

表 11-17 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.	コールの発信元番号
Dest.	コールが転送された送信先番号
Orig.Date Time	コールが発信された日付と時刻
Duration (sec)	コールの接続時間 (秒単位)
Call Classification	コールのタイプ (internal、incoming など)

図 11-20 に、クライアント証明書コードの詳細レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-20 クライアント証明書コードの詳細レポート

**Client Matter Code Call Details**

From Date: Jan 24, 2007 Date: Feb 24, 2007  
 To Date: Feb 24, 2007 Page: 1 of 2

Orig.	Dest.	Orig. Date Time	Duration (sec)	Call Classification
Calls for Client Matter Code : 9999				
1001	1004	Feb 20, 2007 5:13:59 AM	31	Others
1004	1002	Feb 20, 2007 5:15:23 AM	93	Others
1001	1006	Feb 20, 2007 5:16:01 AM	69	Others
1004	1003	Feb 20, 2007 5:17:40 AM	85	Others
1001	1002	Feb 20, 2007 5:17:26 AM	102	Others
1006	1005	Feb 20, 2007 5:18:22 AM	48	Others
1001	1005	Feb 20, 2007 5:19:24 AM	262	Others
1004	1006	Feb 20, 2007 5:19:37 AM	249	Others
1003	1002	Feb 20, 2007 5:19:52 AM	237	Others
Total Calls for 9999 : 9				

210693

## 迷惑呼の詳細レポートの結果

迷惑呼の詳細レポートは、迷惑呼に関する情報を提供します。レポートには次のフィールドがあります。表 11-18 を参照してください。

表 11-18 迷惑呼の詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.Time	迷惑呼の発信時刻
Term.Time	迷惑呼の終了時刻
Duration	迷惑呼の合計時間（秒単位）
Orig.	発信側の DN
Dest.	送信先の DN
Orig.Device	発信側デバイスの名前
Dest.Device	送信先デバイスの名前
Call Classification	迷惑呼の分類

図 11-21 に、迷惑呼の詳細レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-21 迷惑呼の詳細レポート

Malicious Call Details							
From Date:Feb 1, 2007 To Date:Feb 24, 2007				Date:Feb 24, 2007 Page:1 of 2			
Orig. Time	Term. Time	Duration (sec)	Orig.	Dest.	Orig Device	Dest Device	Call Classification
Feb 20, 2007 4:34:03 AM	Feb 20, 2007 4:34:51 AM	44	1001	1006	SEP00082194AB43	SEP001955098750	Internal
Feb 20, 2007 4:34:23 AM	Feb 20, 2007 4:34:52 AM	25	1004	1005	SEP001819E796C7	SEP00192F74C18F	Internal
Feb 20, 2007 4:34:54 AM	Feb 20, 2007 4:35:47 AM	50	1001	1003	SEP00082194AB43	SEP0008218C092E	Internal
Feb 20, 2007 4:35:02 AM	Feb 20, 2007 4:35:49 AM	45	1004	1002	SEP001819E796C7	SEP0003E362F7DF	Internal
Feb 20, 2007 4:35:25 AM	Feb 20, 2007 4:36:15 AM	44	1005	1006	SEP00192F74C18F	SEP001955098750	Internal
Feb 20, 2007 5:01:22 AM	Feb 20, 2007 5:02:37 AM	72	1003	1006	SEP0008218C092E	SEP001955098750	Internal
Feb 20, 2007 5:02:37 AM	Feb 20, 2007 5:02:53 AM	13	1003	1005	SEP0008218C092E	SEP00192F74C18F	Internal
Feb 20, 2007 6:15:31 AM	Feb 20, 2007 6:16:07 AM	33	1001	1003	SEP00082194AB43	SEP0008218C092E	Internal
Feb 20, 2007 6:15:47 AM	Feb 20, 2007 6:16:04 AM	12	1004	1002	SEP001819E796C7	SEP0003E362F7DF	Internal
Feb 20, 2007 6:16:08 AM	Feb 20, 2007 6:17:33 AM	83	1001	1003	SEP00082194AB43	SEP0008218C092E	Internal
Feb 20, 2007 6:16:13 AM	Feb 20, 2007 6:17:31 AM	75	1004	1002	SEP001819E796C7	SEP0003E362F7DF	Internal
Feb 20, 2007 6:17:35 AM	Feb 20, 2007 6:20:36 AM	180	1001	1003	SEP00082194AB43	SEP0008218C092E	Internal
Feb 20, 2007 6:17:39 AM	Feb 20, 2007 6:20:43 AM	182	1004	1002	SEP001819E796C7	SEP0003E362F7DF	Internal
Feb 20, 2007 6:20:38 AM	Feb 20, 2007 7:24:38 AM	3839	1001	1003	SEP00082194AB43	SEP0008218C092E	Internal
Feb 20, 2007 6:20:47 AM	Feb 20, 2007 7:24:37 AM	3829	1004	1002	SEP001819E796C7	SEP0003E362F7DF	Internal

210694

## 優先コールの要約レポートの結果

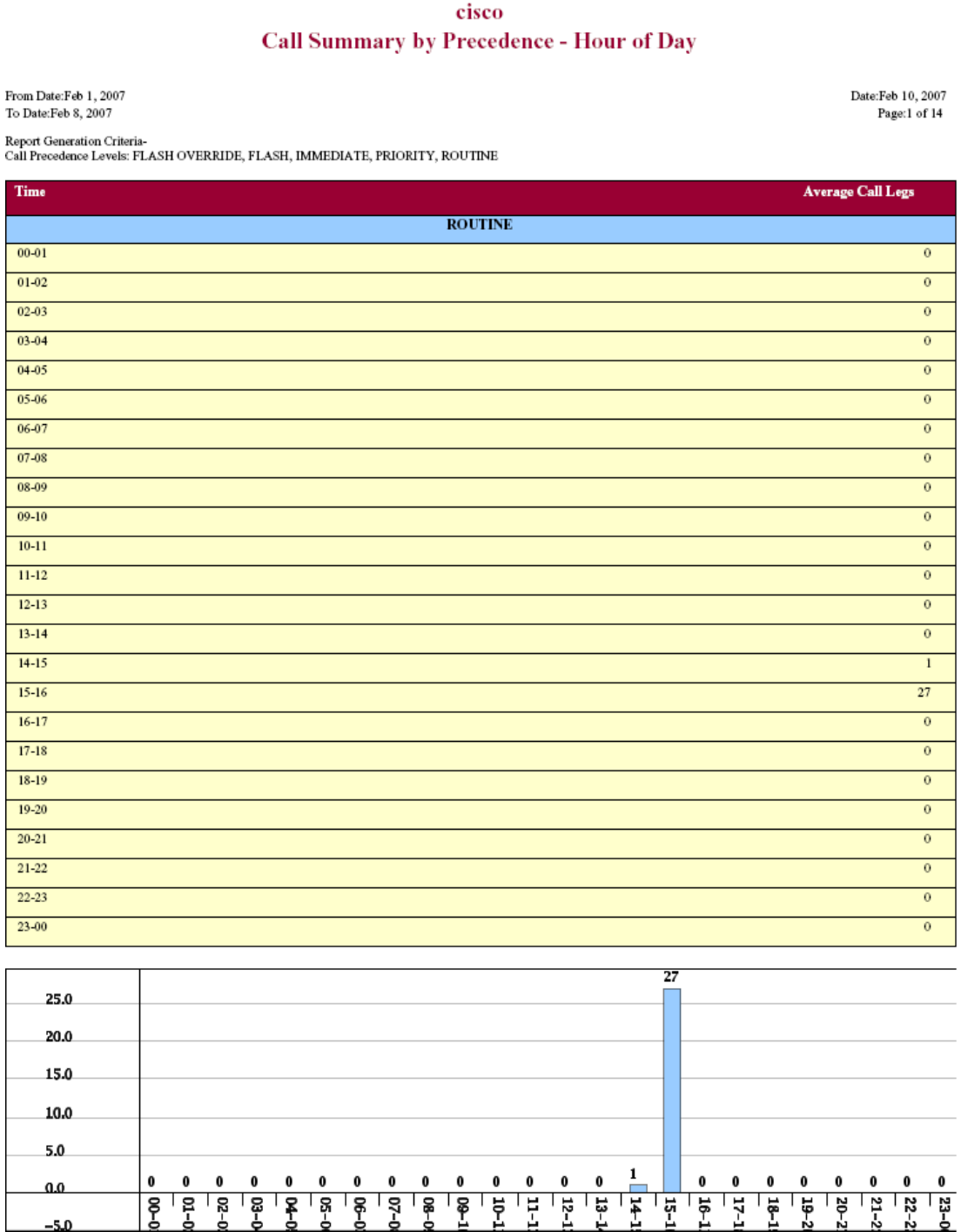
優先コールの要約レポートは、優先レベルを基準として、コールに関する情報を提供します。このレポートには、優先順位値を基準としたコール要約が、Hour of Day、Day of Week、または Day of Month で区分され、選択した優先レベルごとに棒グラフ形式で表示されます。レポートを PDF 形式で表示するように選択した場合、レポートには、2 つの表が表示されます。1 つは棒グラフで、もう 1 つは、選択した優先レベルごとの「コール数」と「割合 (%)」の一覧です。表 11-19 を参照してください。

表 11-19 優先コールの要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	選択した日付範囲の該当日の時間数、該当週の日数、または該当月の日数の累計を示します。
Call Legs	時間、曜日、または日付別の、優先レベルごとのコール数
Precedence Level	コールの優先レベル値
No. of Call Legs	優先レベルごとのコール レッグの数
Percentage	優先レベルごとのコール レッグの割合 (%)

図 11-22 に、時間帯別優先コールの要約レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-22 優先コールの要約レポート



## システム概要レポートの結果

システム概要には、Cisco Unified Communications Manager ネットワークのすべての部分に関する情報が表示されます。レポートには次の項があります。表 11-20 を参照してください。

表 11-20 システム概要レポート

フィールド	説明
Top 5 Users based on Charge	指定した日付範囲に発生したコールに関して、課金が多かった上位 5 人のユーザの詳細を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-6 の「料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果」を参照してください。
Top 5 Destinations based on Charge	指定した日付範囲に発生したコールに関して、課金が多かった上位 5 件の着信番号の詳細を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-6 の「料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果」を参照してください。
Top 5 Calls based on Charge	指定した日付範囲に発生したコールに関して、課金が多かった上位 5 件のコールの詳細を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-6 の「料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果」を参照してください。
Top 5 Users based on Duration	指定した日付範囲に発生したコールに関して、接続時間が長かった上位 5 人のユーザの詳細を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-6 の「料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果」を参照してください。
Top 5 Destinations based on Duration	指定した日付範囲に発生したコールに関して、接続時間が長かった上位 5 件の着信番号の詳細を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-6 の「料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果」を参照してください。
Top 5 Calls based on Duration	指定した日付範囲において、接続時間が長かった上位 5 件の詳細を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-6 の「料金別または接続時間別上位 N 件レポートの結果」を参照してください。
Traffic Summary Report - Hour of Day	時間を基準として、指定した日付範囲におけるコールの量を示します。日付範囲が 1 日以内の場合は、トラフィック量 (BHCC 数) が最大の時間が特定されます。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-21 の「トラフィック要約レポートの結果」を参照してください。
Traffic Summary Report - Day of Week	曜日を基準として、指定した日付範囲におけるコールの量を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-21 の「トラフィック要約レポートの結果」を参照してください。
Traffic Summary Report - Day of Month	日付を基準として、指定した日付範囲におけるコールの量を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-21 の「トラフィック要約レポートの結果」を参照してください。

表 11-20 システム概要レポート（続き）

フィールド	説明
Quality of Service Report - Summary	指定した日付範囲において、各音声品質カテゴリに該当するコールの数を示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-17 の「QoS 要約レポートの結果」を参照してください。
Gateway Summary Report	指定した日付範囲における各ゲートウェイのコール分類の要約を、ゲートウェイのそれぞれの分類の QoS、コール数、および接続時間とともに示します。システム概要レポートのこの項の詳細については、P.11-18 の「ゲートウェイ別 QoS レポートの結果」を参照してください。

## CDR エラー レポートの結果

CDR エラー レポートには、次の情報が表示されます。表 11-21 を参照してください。

表 11-21 CDR エラー レポートのフィールド

フィールド	説明
Time	指定した日におけるエラー発生時刻
No of Error CDRs	CAR へのロード中に、エラーのため処理されなかった CDR データレコードの合計数
No of Valid CDRs	CAR に正常にロードされた CDR データレコードの合計数
% of Error CDRs	ロードされたすべての CDR データレコードの中で、エラーを含む CDR データレコードの割合 (%)

図 11-23 に、CDR エラー レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-23 CDR エラー レポート

**cisco**  
**CDR Error**

From Date:Feb 1, 2007  
To Date:Feb 8, 2007

Date:Feb 10, 2007  
Page:1 of 3

Time	No. of Error CDRs	No. of valid CDRs	% of Error CDRs
00-01	0	0	0.00
01-02	0	0	0.00
02-03	0	0	0.00
03-04	0	0	0.00
04-05	0	0	0.00
05-06	0	0	0.00
06-07	0	0	0.00
07-08	0	0	0.00
08-09	0	0	0.00
09-10	0	0	0.00
10-11	0	0	0.00
11-12	8	0	100.00
12-13	4	0	100.00
13-14	0	0	0.00
14-15	5	2	71.43
15-16	17	107	13.71
16-17	0	0	0.00
17-18	0	0	0.00
18-19	0	0	0.00
19-20	0	0	0.00
20-21	0	0	0.00
21-22	0	0	0.00
22-23	0	0	0.00
23-00	0	0	0.00

169012

## ゲートウェイ詳細レポートの結果

ゲートウェイ詳細レポートには次のフィールドがあります。表 11-22 を参照してください。

表 11-22 ゲートウェイ詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Date	コールがゲートウェイを通過した日付。
Orig.Time	コールがゲートウェイを通過した時刻。
Term.Time	コールの終了時刻。
Duration(s)	コールの接続時間 (秒単位)。この接続時間は、Dest Connect と Dest Disconnect の時刻の差です。
Orig	コールの発信元番号。
Dest	コールの送信先番号。コールが転送されていない場合、この電話番号は Final Destination の番号と一致します。コールが転送されている場合、このフィールドには、コール転送前の元の送信先番号が含まれていません。
Orig.Codec	コール発信者がこのコール中に送信側で使用した、コーデック コード (圧縮またはペイロードのコード)。このコードは、受信側で使用されたコーデック コードとは異なる場合があります。
Dest.Codec	送信先がこのコール中に送信時に使用した、コーデック コード (圧縮またはペイロードのコード)。このコードは、受信側で使用されたコーデック コードとは異なる場合があります。
Orig.Device	コールを発信したデバイスの名前。着信コールおよびタンデム コールの場合、このフィールドはゲートウェイのデバイス名を示します。
Dest Device	コールを受信したデバイスの名前。発信コールおよびタンデム コールの場合、このフィールドはゲートウェイのデバイス名を示します。会議コールの場合、このフィールドは会議ブリッジのデバイス名を示します。
Orig QoS	QoS は、コールで達成された音声品質のグレードを示します。
Dest QoS	コール受信者における QoS カテゴリ。



図 11-24 に、ゲートウェイ詳細レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-24 ゲートウェイ詳細レポート

**cisco**  
**Gateway Detail**

From Date: Feb 1, 2007  
To Date: Feb 8, 2007

Date: Feb 10, 2007  
Page: 1 of 10

Report Generation Criteria-  
Call Classification: On Net, Local, Long Distance, Incoming, Tandem, Others, International  
QoS: Good, Acceptable, Fair, Poor, NA

Date	Orig. Time	Term. Time	Duration (sec)	Orig.	Dest.	Orig. Codec	Dest. Codec	Orig Device	Dest Device	Orig. QoS	Dest. QoS
<b>S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF</b>											
Feb 1, 2007	3:23:10 PM	3:26:21 PM	170	1001	1004	4	4	SEP00082194AB43	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:23:16 PM	3:26:23 PM	167	1002	1003	4	4	SEP0003E362F7DF	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:23:43 PM	3:26:27 PM	143	1005	1006	4	4	SEP00192F74C18F	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:26:24 PM	3:29:10 PM	142	1001	1002	4	4	SEP00082194AB43	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:26:34 PM	3:29:12 PM	133	1003	1004	4	4	SEP0008218C092E	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:26:50 PM	3:29:14 PM	119	1006	1005	4	4	SEP001955098750	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:29:16 PM	3:30:32 PM	55	1002	1006	4	4	SEP0003E362F7DF	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good
Feb 1, 2007	3:29:22 PM	3:30:31 PM	48	1003	1005	4	4	SEP0008218C092E	S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	Good	Good

210709

## ゲートウェイ要約レポートの結果

ゲートウェイ要約レポートには次のフィールドがあります。表 11-23 を参照してください。



(注)

ゲートウェイ要約レポートは、ユーザの選択するコール分類ごとにコールを区別し、QoS タイプに基づいてコールを区分します。

表 11-23 ゲートウェイ要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Call Classification	コールのタイプ (internal、incoming、および tandem) を示します。
Quality of Service	音声品質カテゴリごとのコール数を示して、さまざまなゲートウェイのパフォーマンスの要約を示します。P.4-6 の「QoS 値の定義」で設定するパラメータが、すべての音声品質カテゴリの基準になります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Good : これらのコールの QoS は、可能な範囲で最高の品質を示します。</li> <li>• Acceptable : これらのコールの QoS は、多少低下しているが、まだ許容範囲内に含まれます。</li> <li>• Fair : これらのコールの QoS は、低下しているが、まだ使用可能範囲内に含まれます。</li> <li>• Poor : これらのコールの QoS は、十分とは言えませんでした。</li> <li>• NA : これらのコールは、既定の QoS カテゴリのどの基準にも一致しませんでした。</li> </ul>
Calls	特定のコール分類のコール合計数を示します。
Duration (sec)	特定のコール分類の全コールの期間の合計を示します。

図 11-25 に、ゲートウェイ要約レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-25 ゲートウェイ要約レポート

**cisco**  
**Gateway Summary**

From Date:Feb 1, 2007  
To Date:Feb 8, 2007

Date:Feb 10, 2007  
Page:1 of 2

Report Generation Criteria-  
Call Classification: On Net, Internal, Local, Long Distance, International, Incoming, Tandem, Others

Quality of Service							
Call Classification	Good	Acceptable	Fair	Poor	NA	Calls	Duration (sec)
<b>S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF</b>							
Incoming	0	0	0	0	0	0	0
On Net	18	0	0	0	0	18	6729
International	0	0	0	0	0	0	0
Local	0	0	0	0	0	0	0
Internal	0	0	0	0	0	0	0
Long Distance	0	0	0	0	0	0	0
Others	23	0	0	0	0	23	2306
Tandem	0	0	0	0	0	0	0
<b>S0/DS1-0@SDA0001C96AD6E2</b>							
Total for S0/DS1-0@SDA0001C96AD6DF	41	0	0	0	0	41	9035
<b>S0/DS1-0@SDA0001C96AD6E2</b>							
Incoming	41	0	0	0	0	41	9034
On Net	0	0	0	0	0	0	0
International	0	0	0	0	0	0	0
Local	0	0	0	0	0	0	0
Internal	0	0	0	0	0	0	0
Long Distance	0	0	0	0	0	0	0
Others	0	0	0	0	0	0	0
Tandem	0	0	0	0	0	0	0
Total for S0/DS1-0@SDA0001C96AD6E2	41	0	0	0	0	41	9034

210710

## ゲートウェイおよびルート使用状況レポートの結果

ゲートウェイ、ルートグループ、ルートリスト、およびルートパターン使用状況レポートの出力は、互いに類似しています。レポートを PDF 形式で表示するように選択すると、レポートには使用状況が棒グラフで表示されます。グラフは、選択したゲートウェイまたはルートグループごとに表示されます。表 11-24 を参照してください。

表 11-24 ゲートウェイおよびルート使用状況レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	Hourly を選択した場合は 1 時間単位、weekly または monthly を選択した場合は 1 日単位の時間。この結果は、開始日および終了日で示されている期間全体における、1 時間ごとまたは 1 日ごとの使用状況を示します。
%	ゲートウェイ、ルートグループ、ルート、リスト、またはルートパターンの使用率。このフィールドは、すべてのゲートウェイを合せて一度にサポートできるコール合計数と対照したときの、ゲートウェイ、ルートグループ、ルートリスト、またはルートパターンの見積もり使用率を示します。

図 11-26 に、ゲートウェイ使用状況レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-26 ゲートウェイ使用状況レポート

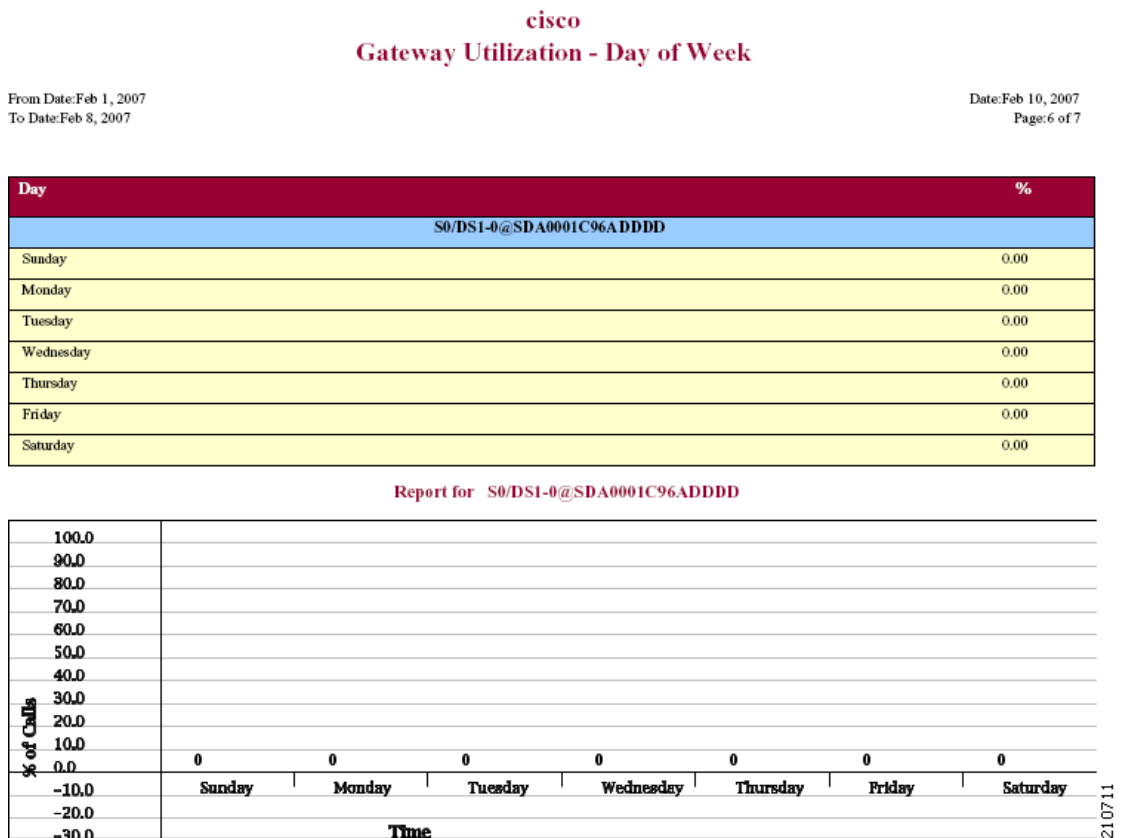
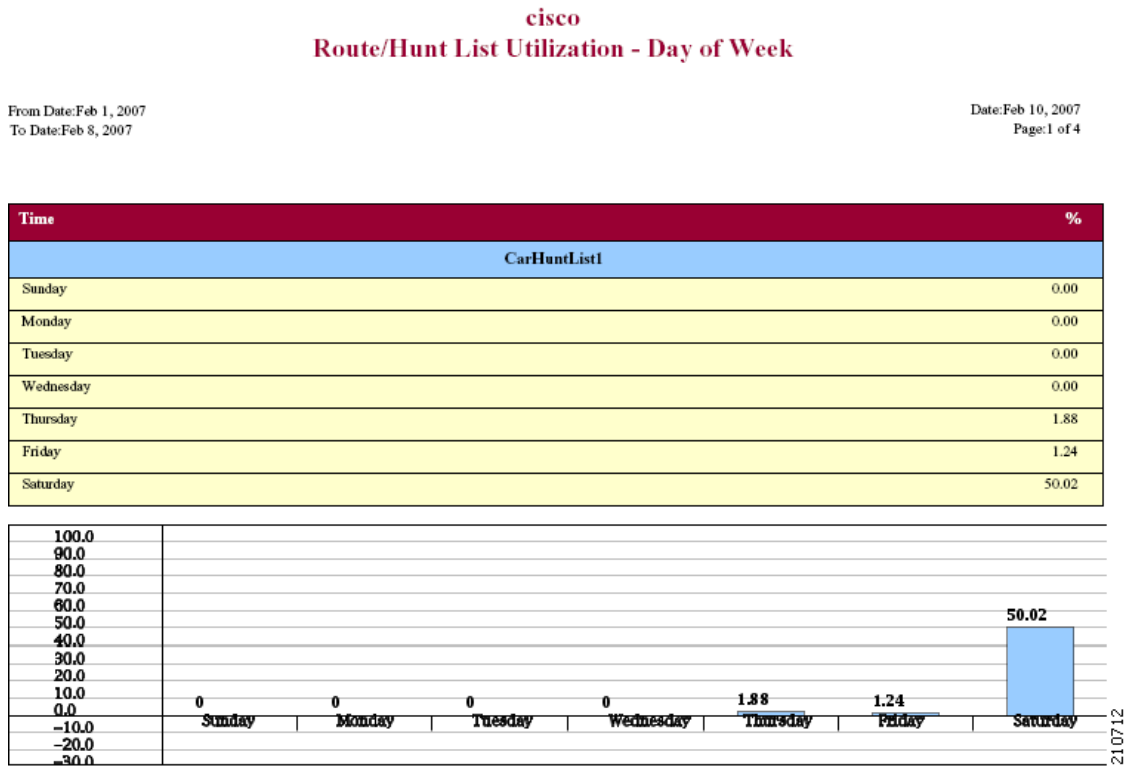


図 11-27 に、ルート / ハント リストの使用状況レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-27 ルート / ハント リストの使用状況レポート



ゲートウェイおよびルート使用状況レポートの結果

図 11-28 に、ルートおよび回線グループの使用状況レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-28 ルートおよび回線グループの使用状況レポート

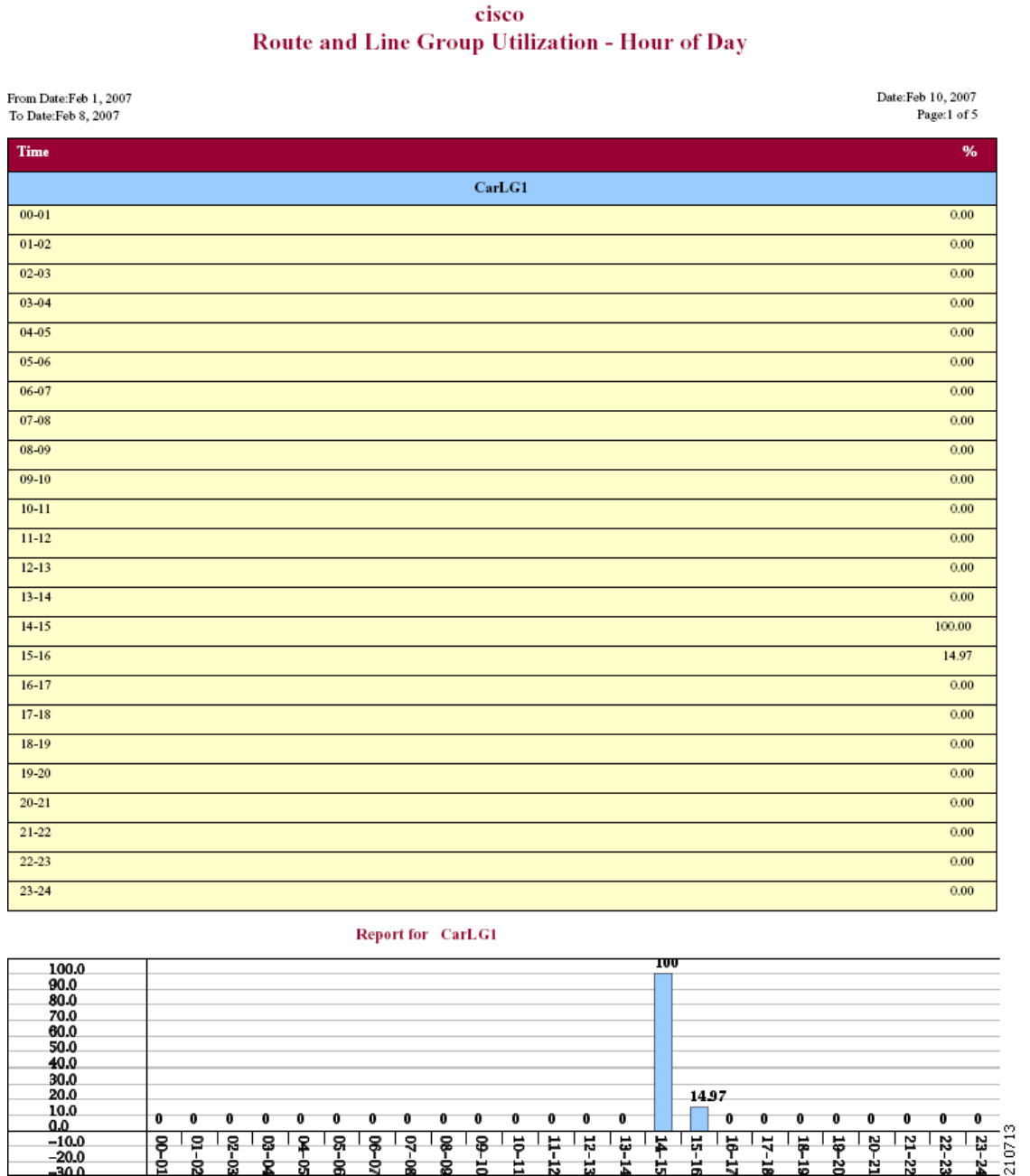
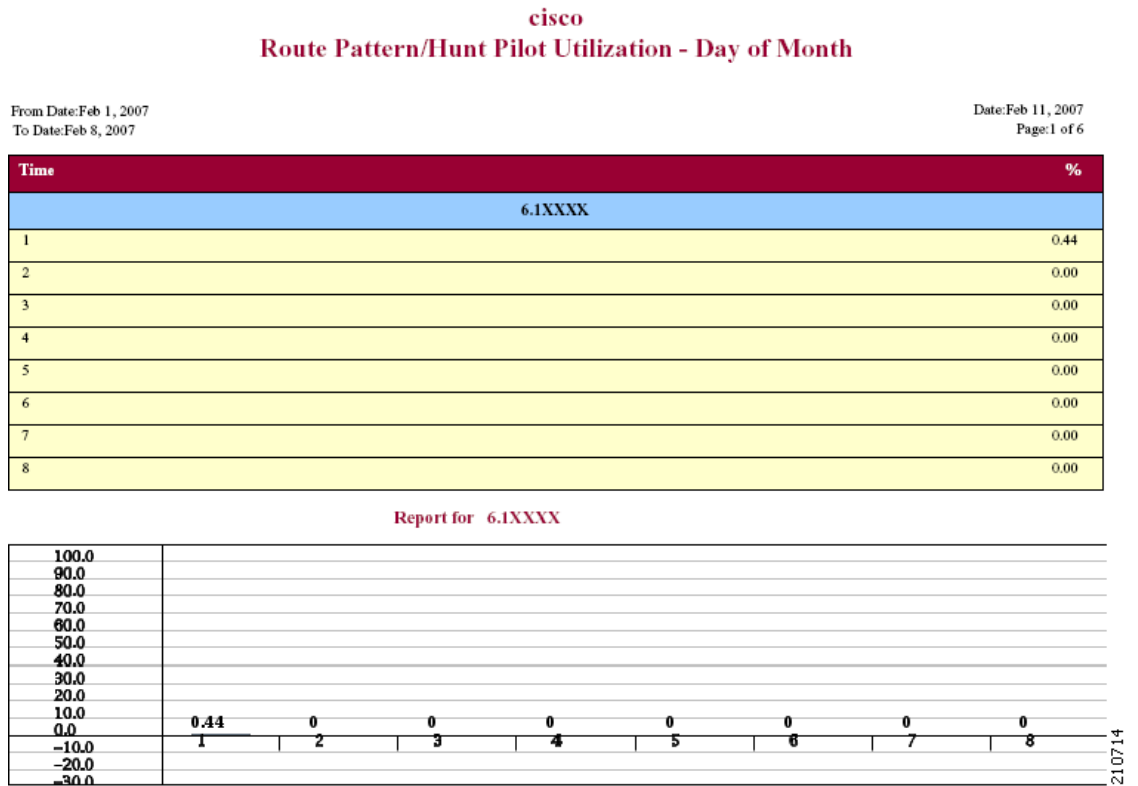


図 11-29 に、ルート パターン / ハント パスの使用状況レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-29 ルート パターン / ハント パスの使用状況レポート



## 会議コール詳細レポートの結果

会議コールの情報については、要約または詳細レポートのどちらで生成するかを選択できます。レポートを PDF 形式で生成すると、レポートにはコールの詳細が表形式で表示されます。次の表に、会議コール詳細レポートと要約レポートのフィールドを示します。表 11-25 と表 11-26 を参照してください。



(注)

レポートの基準には、会議のタイプ（アドホックと Meet-Me のいずれかまたは両方）、および From と To の日付範囲があります。

表 11-25 会議コール詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Conference Start Time	会議の開始時刻
Conference End Time	会議の終了時刻
Connect Time	会議参加者が会議に接続した時刻
Disconnect Time	会議参加者が会議から切断された時刻
Duration	会議の合計時間
Directory Number	参加者の電話番号
Call Classification	会議のコールのタイプ（internal、incoming など）
Device Name	使用された会議機器の名前
QoS	Quality of Service (QoS; サービス品質)

表 11-26 会議コール詳細要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.Time	最初の参加者が会議に入室した時刻
Term.Time	最後の参加者が会議を退席した時刻
No. of Participants	会議の参加者数
Duration	会議の個々の参加者の接続時間の合計（秒単位）
Device Name	使用された会議機器の名前



図 11-30 に、会議コール詳細要約レポートの出力例（PDF 形式）を示します。

図 11-30 会議コール詳細要約レポート

<b>Conference Call Details - Summary</b>				
From Date: Feb 1, 2007 To Date: Feb 24, 2007			Date: Feb 24, 2007 Page: 1 of 6	
Report Generation Criteria- Conference Types : Ad-Hoc, Meet-Me				
Orig. Time	Term. Time	No. of Participants	Duration (sec)	Device Name(s)
Conference Type:		Ad-Hoc		
Feb 7, 2007 9:13:34 AM	Feb 7, 2007 9:13:41 AM	54	378	CFB_2
Feb 7, 2007 10:03:07 AM	Feb 7, 2007 10:03:13 AM	54	288	CFB_2
Feb 7, 2007 10:03:33 AM	Feb 7, 2007 10:03:39 AM	54	324	CFB_2
Feb 7, 2007 10:04:00 AM	Feb 7, 2007 10:04:06 AM	54	306	CFB_2
Feb 7, 2007 10:04:36 AM	Feb 7, 2007 10:04:43 AM	54	288	CFB_2
Feb 7, 2007 10:04:58 AM	Feb 7, 2007 10:05:08 AM	36	360	CFB_2
Feb 7, 2007 10:16:36 AM	Feb 7, 2007 10:16:41 AM	36	180	CFB_2
Feb 7, 2007 10:16:58 AM	Feb 7, 2007 10:17:04 AM	18	108	CFB_2
Feb 7, 2007 10:17:23 AM	Feb 7, 2007 10:17:29 AM	36	216	CFB_2
Feb 7, 2007 10:17:47 AM	Feb 7, 2007 10:17:54 AM	36	252	CFB_2
Feb 7, 2007 10:20:55 AM	Feb 7, 2007 10:21:05 AM	36	360	CFB_2
Feb 7, 2007 10:29:10 AM	Feb 7, 2007 10:29:16 AM	54	324	CFB_2

210708

## 会議ブリッジ使用状況レポートの結果

会議ブリッジ使用状況レポートには次のフィールドがあります。PDF 形式を選択した場合、レポートには使用状況が表形式で表示されます。表 11-27 を参照してください。

表 11-27 会議ブリッジ使用状況レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	Hourly を選択した場合は 1 時間単位、曜日または毎日を選択した場合は 1 日単位の時間
% Usage	会議ブリッジの使用率
Conf. Bridge	会議コールの維持に使用された会議ブリッジ デバイス
Type	ハードウェアまたはソフトウェアの会議ブリッジ
Max Streams	一度に開催可能な会議の数、および 1 会議あたりの参加者数

図 11-31 に、会議ブリッジ使用状況レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

図 11-31 会議ブリッジ使用状況レポート

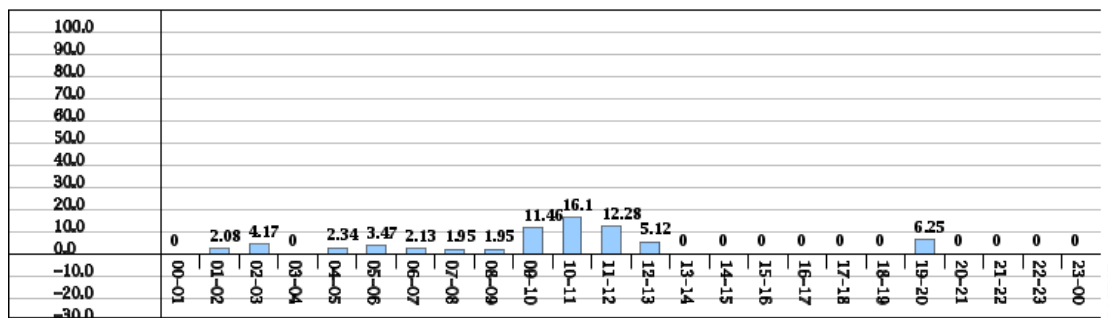
### Conference Bridge Utilization - Hour of Day

From Date: Feb 1, 2007 Date: Feb 24, 2007  
 To Date: Feb 24, 2007 Page: 1 of 2

Time	% Usage
00-01	0.00
01-02	2.08
02-03	4.17
03-04	0.00
04-05	2.34
05-06	3.47
06-07	2.13
07-08	1.95
08-09	1.95
09-10	11.46
10-11	16.10
11-12	12.28
12-13	5.12
13-14	0.00
14-15	0.00
15-16	0.00
16-17	0.00
17-18	0.00
18-19	0.00
19-20	6.25
20-21	0.00
21-22	0.00
22-23	0.00
23-00	0.00

The Total Number of Streams is 96

Conf. Bridge	Type	Max. Streams
CFB_2	Cisco Conference Bridge Software	48
CFB_3	Cisco Conference Bridge Software	48
Total Capacity:		96



## ボイス メッセージング使用状況レポートの結果

ボイス メッセージング使用状況レポートには次のフィールドがあります。表 11-28 を参照してください。

表 11-28 ボイス メッセージング使用状況レポートのフィールド

フィールド	説明
Time/Day	Hourly を選択した場合は 1 時間単位、曜日または毎日を選択した場合は 1 日単位の時間
% Usage	ボイス メッセージングの使用率
Voice Messaging Ports	ボイス メッセージング システム用に設定されたルート パターンのすべてのゲートウェイの最大ポート数と、Cisco Unified Communications Manager の Device テーブルで Class タイプが 8 になっているエントリの合計
Voice Messaging Gateways	ボイス メッセージング システム用に設定されたルート パターンに含まれる、発信側または着信側のゲートウェイのデバイス名
Number of Ports	ボイス メッセージング ゲートウェイがサポートするポートの数

図 11-32 に、ボイス メッセージング使用状況レポートの出力例 (PDF 形式) を示します。

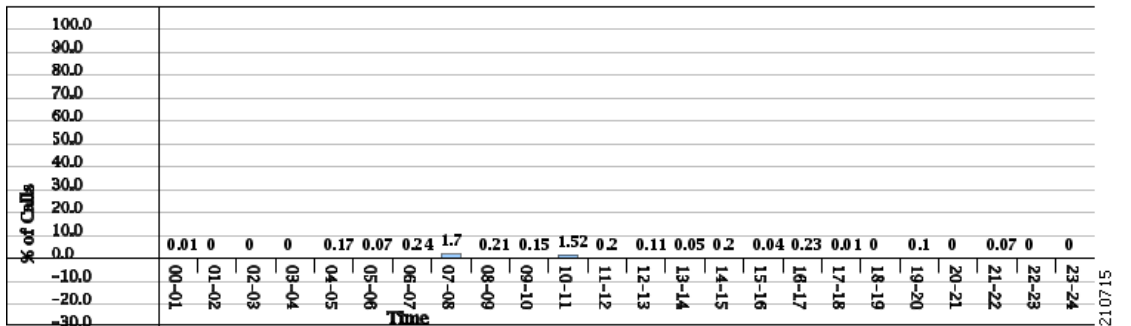
図 11-32 ボイス メッセージング使用状況レポート

**Voice Messaging Utilization - Hour of Day**

From Date: Nov 4, 2006 Date: Feb 14, 2007  
 To Date: Nov 11, 2006 Page: 1 of 8

Time	% Usage
7.XXXX	
00-01	0.01
01-02	0.00
02-03	0.00
03-04	0.00
04-05	0.17
05-06	0.07
06-07	0.24
07-08	1.70
08-09	0.21
09-10	0.15
10-11	1.52
11-12	0.20
12-13	0.11
13-14	0.05
14-15	0.20
15-16	0.04
16-17	0.23
17-18	0.01
18-19	0.00
19-20	0.10
20-21	0.00
21-22	0.07
22-23	0.00
23-24	0.00

Report for 7.XXXX



## CDR の検索の結果について

次の各項で、CDR の検索の結果について説明します。

- CDR の検索の結果について (P.11-46)
- メディア情報 (P.11-47)
- CDR および CMR のダンプテーブル (P.11-48)

## CDR の検索の結果について

CDR の検索を使用すると、P.11-48 の「CDR および CMR のダンプ テーブル」で説明している CDR と CMR のフィールドを表示できます。CDR の検索では、CAR データベースの tbl\_billing\_data テーブルと tbl\_billing\_error テーブルから CDR/CMR ファイルを取得します。

表 11-29 を参照してください。

表 11-29 CDR の検索の結果

フィールド	説明
SI No	このフィールドは、シリアル番号またはレコード番号を示します。
Call Type	このフィールドは、コールのタイプ (シンプル、転送、自動転送、ピックアップ、会議、参照、置換、またはリダイレクト) を示します。
GCID_CMId GCID_CallId	このフィールドは、コール全体のすべてのフィールドに関連付けられている、コールの識別子を示します。
Orig Node Id Dest Node Id	このフィールドは、コールの発信者または送信先がコール時に登録された、Cisco Unified Communications Manager クラスタ内のノードを示します。
Orig Leg Id Dest Leg Id	このフィールドは、コールの発信レッグまたは着信レッグの (クラスタ内における) 一意識別子を示します。
Calling No Calling No Partition	発信番号は、コール発信元の電話番号を示します。発信パーティションは、発信側に関連付けられているパーティションを示します。
Called No Called No Partition	着信番号は、コールが最初に発信された時点での電話番号を示し、コールが転送または自動転送されていない場合は、Dest No と同じです。着信パーティションは、着信側に関連付けられているパーティションを示します。
Dest No Dest No Partition	送信先番号は、コールが最終的に終端した場所の電話番号を示し、コールが転送または自動転送されていない場合は、着信番号と同じです。送信先番号のパーティションは、送信先番号に関連付けられているパーティションを示します。
Last Rd. No Last Rd No Partition	最後のリダイレクト番号は、コールの最後のリダイレクト元となった場所の電話番号を示します。最後のリダイレクト番号のパーティションは、最後のリダイレクト番号に関連付けられているパーティションを示します。

表 11-29 CDR の検索の結果 (続き)

フィールド	説明
Media Info Orig Pkts Rcd Dest Pkts Rcd Orig Pkts Lost Dest Pkts Lost	このフィールドは、コールの発信レグと着信レグで受信されたか失われたパケットを示し、メディア情報へのリンクを提供します。CDR および CMR のダンプ テーブルについては、 <a href="#">P.11-48 の「CDR および CMR のダンプ テーブル」</a> を参照してください。
CDR - CMR Dump	このフィールドは、CDR および CMR のダンプ テーブルへのリンクを提供します。このリンクを使用すると、CDR や CMR のフィールドの値を表示できます。CDR および CMR のダンプ テーブルについては、 <a href="#">P.11-48 の「CDR および CMR のダンプ テーブル」</a> を参照してください。

## メディア情報

メディア情報の表は、次の情報を提供します。[表 11-30](#)を参照してください。

表 11-30 CDR のメディア情報

フィールド	説明
Origination Leg	コールの発信レグの (クラスタ内における) 一意識別子
Destination Leg	コールの着信レグの (クラスタ内における) 一意識別子
Parameter	メディア パラメータ (MediaTransportAdd_Ip、PayloadCapability、MediaCap_g723BitRate、Packets Sent、Octets Sent、Packets Received、Octets Received、Packets Lost、Jitter、Latency、QoS、VideoCap_Codec、VideoCap_Bandwidth、VideoCap_Resolution、VideoTransportAddress_IP、および VideoTransportAddress_Port)
Origination	コールの発信レグに関する、上のすべてのパラメータの値
Destination	コールの着信レグに関する、上のすべてのパラメータの値

## CDR および CMR のダンプ テーブル

CDR と CMR のダンプ テーブルは、次の情報を提供します。表 11-31 を参照してください。



(注)

音声品質メトリック フィールド [var VQMetrics] の内容は、[Origination CMR] フィールドおよび [Destination CMR] フィールドで閲覧できます。

表 11-31 CDR および CMR のダンプ テーブル

フィールド	説明
CDR	このフィールドは、呼詳細レコードのフィールドを示します。
Origination CMR	発信元フィールドと送信先フィールドが 1 セットだけ存在します。ログ ID を使用して発信元 CMR および送信先 CMR を検索できます。CMR のログ ID が CDR の Orig/Dest ログ ID に一致する場合、それ以降のレコードは Orig/Dest CMR を表しています。
Destination CMR	発信元フィールドと送信先フィールドが 1 セットだけ存在します。ログ ID を使用して発信元 CMR および送信先 CMR を検索できます。CMR のログ ID が CDR の Orig/Dest ログ ID に一致する場合、それ以降のレコードは Orig/Dest CMR を表しています。

次に、CDR ダンプ ファイルの出力例を示します。

### CDR ダンプ ファイルの出力例

```
cdrRecordType,globalCallID_callManagerId,globalCallID_callId,orignodeId,destnodeId,origlegcallIdentifier,destlegidentifier,orignumberPacketsSent,orignumberOctetsSent,orignumberPacketsReceived,orignumberOctetsReceived,orignumberPacketsLost,destnumberPacketsSent,destnumberOctetsSent,destnumberPacketsReceived,destnumberOctetsReceived,destnumberPacketsLost,origjitter,destjitter,origlatency,destlatency,pkid,origdeviceName,destdeviceName,origvarVQMetrics,destvarVQMetrics,globalCallID_ClusterID,callingPartyNumber,finalCalledPartyNumber,callingPartyNumberPartition,finalCalledPartyNumberPartition
1,1,233,1,1,31565399,31565400,2159941,371509852,2158009,371177548,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,1020e21e-111d-4171-b778-fd7e54c2283d,SEP001955098750,9.9.1.95,MLQK=4.5000;MLQKav=4.4270;MLQKmn=3.6833;MLQKmx=4.5000;MLQKvr=0.95;CCR=0.0018;ICR=0.0000;ICRmx=0.0668;CS=3000;SCS=441,,StandAloneCluster,1006,1002,,
1,1,234,1,1,31565401,31565402,2159930,371507960,2158063,371186836,2,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,16baf132-4c6a-4ad9-bf4b-ac560d2a4cf1,SEP00192F74C18F,9.9.1.95,MLQK=4.4438;MLQKav=4.4274;MLQKmn=3.7094;MLQKmx=4.5000;MLQKvr=0.95;CCR=0.0018;ICR=0.0000;ICRmx=0.0697;CS=2943;SCS=436,,StandAloneCluster,1005,1003,,
```